

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	1105	教育集会所管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	38	お互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	款	10	教育費
			項	05	社会教育費
			目	08	教育集会所
担当部課名	ライトピアおおやまだ			細目	101
作成者氏名	辻 克治	連絡先	47-1160	細々目	01
					教育集会所管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	ライトピアおおやまだ管内の地区住民	部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくす取り組みが拡がり、さらに、地区住民の生活の質的向上が図られる。
本年度事業内容	施設の管理運営、設備の維持管理	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等 伊賀市教育集会所条例
市内の類似施設	伊賀市内各教育集会所	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳 (千円)	事業費(B)	320	314	310
	需要費	120	114	110
	使用料	200	200	200
	その他			
合計(A+B)		1,040	1,034	1,030
③財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担 その他特財			
一般財源		1,040	1,034	1,030
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
利用者延べ人数	人	4336	4380	4420			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
利用者延べ人数	多くの人に利用してもらうために利用者延べ人数を指標としました。	人	4336	4380	4420
			目標 ()		
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成8年度隣保館・教育集会所として開館し利用されてきましたが、ホール(会議室・教養娯楽室)について、「おおやまだ人権大学講座」・「ライトピアおおやまだ人権フェスティバル」・「ライトピアおおやまだ梅まつり」等開催時に参加者が多いため「狭くて窮屈」との声があり、平成15年度に拡張しました。

評価	必要性	4	部落差別をはじめとするあらゆる差別がある限りこの事業は、推進していく必要があります。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		
				A